

とうべつ

手にとって ^{ぐ~っと}good 身近に

議会だより



No. 199

令和元年11月1日発行

CONTENTS

9月定例会

- 税金の使われ方を厳しくチェック・・・・・・・・・・ p.2
平成30年度各会計決算審査特別委員会
- 財政運営方針と新しい総合計画は・・・・・・・・・・ p.6
総務文教常任委員会・産業厚生常任委員会
- 教育長「図書館設置条例制定に向け準備」・・・・・・・・ p.8
6人の議員が一般質問



「ふくろう図書館」(学習交流センター内の図書室)

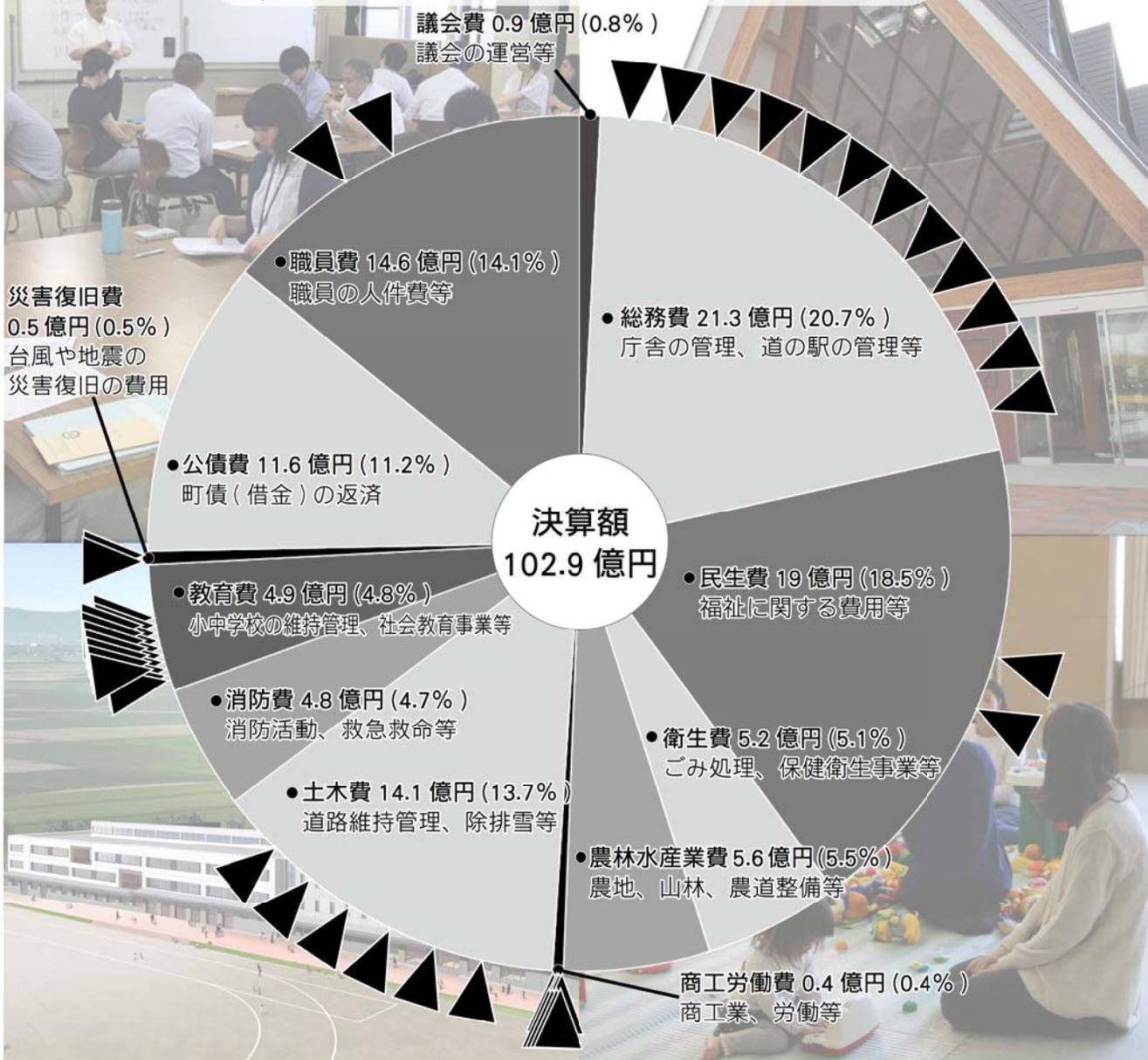
私たちは、ここに注目しました！

平成 30 年度各会計決算審査

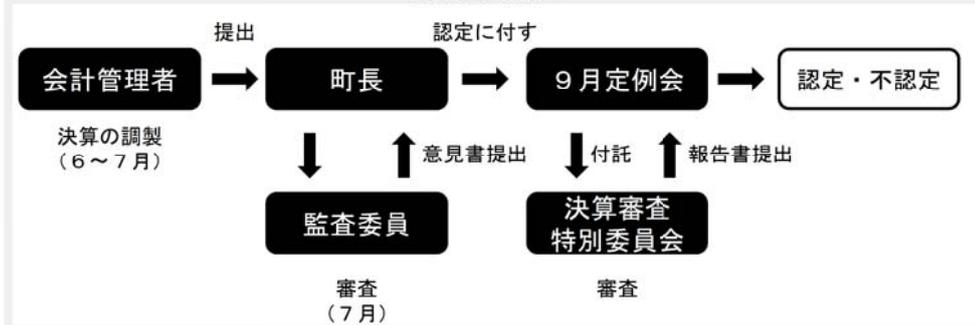
一般会計歳出

※一般的な行政にかかる経費の支出

▶ … 決算審査で各委員が質問したところ



決算の流れ



決算審査特別委員会
インターネット動画配信



議会だよりに掲載していない
質疑の様子が見られます。

町の未来をつくる教育・子育て

決算審査 町民の声を反映する場は

一体型義務教育学校基本設計業務委託

問 基本設計に当たって町民の声を反映するために意見交換をするオープンな場を設けなかった理由は。町民説明会でコミュニケーション不足を指摘する意見が多かったのはどう考えるか。

答 町民説明会や様々な取り組み、パブリックコメントや保護者等からの意見集約などに努めてきたところである。最終的にこれらの意見を基本設計に反映してきた。



一体型義務教育学校基本設計住民説明会(7/26・ゆとろ)

決算審査 コミスクへのサポート体制

コミュニティ・スクール運営事業 45万円

問 コミスク※¹がこういう活動をしたといった発案と意思を持って自発的な活動ができるよう教育委員会でサポートできる体制について何らかの対策はとられているか。

答 今後こうしていきたいというような要望を酌み取りながら、早目早目に対応ができるように話を聞き進めている。

決算審査 少年指導員の負担軽減を

巡回指導事業 267万円

問 補導や問題件数の傾向は。また、数少ない生徒の親たちに負担をかけ過ぎてないか、負担を軽減することまで考えなければいけない時期に来ていると思う。今後の考えは。

答 把握状況はここ数年は減少傾向である。明らかな問題行動はなくても巡回等による抑止は間違いなくあると思うので、今後も状況を見ながら継続していきたい。



北海道医療大学の学生との新しい総合計画策定に係るグループインタビュー

決算審査 医療大学との連携の成果は

医療大学連携プロジェクト事業 260万円

問 連携推進プロジェクト事業の負担金の内訳と事業内容、成果は。

年生が住民票を異動した際に配布する商品券やタウンミーティングの開催経費が60万円。成果は、住民票の異動が少し増加傾向であることや先生に各委員会の委員を引き受けてもらっている。

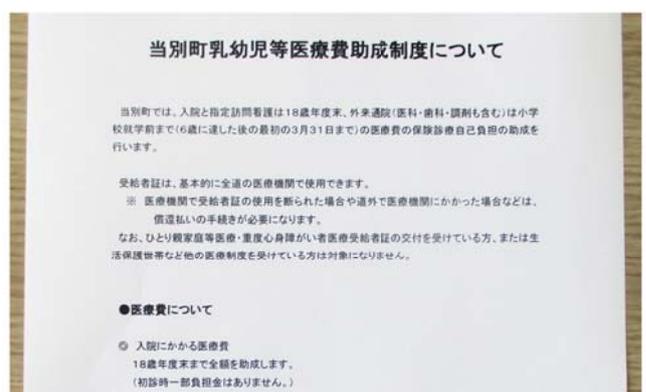
答 大学に地域連携推進センターを設置し、経費負担が200万円。大学1

決算審査 職員の制度の理解不足

乳幼児等医療費助成事業 1,083万円

問 制度は拡大しているが、29年、30年度を比べてただけでも決算額は減少している。もし、申請漏れがあったとしたら、過去に遡ってしっかりこの制度を対象者に使っても

らうべきでは。
答 仮に遡って該当することがあった場合でも、町民の不利益にならないよう償還払いにより給付する取り扱いも設けている。



乳幼児等医療費助成制度の案内チラシ

※1 コミュニティ・スクール…学校運営協議会を設置した学校。委員に任命された保護者や地域の方々为学校運営に参画する仕組み。

町に人を呼び込む・稼ぐ町に



ふれあい倉庫創業祭

決算審査 地域おこし協力隊の採用

観光協会(周遊事業)補助金 16万円

問 地域おこし協力隊が最終的には採用には至らなかったとのことだがどうしてか。また、今年度も募集をしていると思うが、現時点での状況は。

答 2名の応募があり1名は内定を出したが、その後、募集要件を見直すとこの要件では働けないと辞退された。今年度も引き続き募集し8月1日付けで採用した。

決算審査 ふれあい倉庫の利用者数

文化創造と賑わい創出拠点事業 868万円

問 ふれあい倉庫の来館者数が前年に比べ3,000人減っているが、どのように分析しているのか。

答 使用団体数や使用回数はほぼ前年度と同様で、

ふれあいホールでの物販は対前年比で70万円程度増加している。単体の利用者数が少しずつ減少していることが原因ではないかと考えている。



地域おこし協力隊の中川悠里(ゆうり)さん



更新された町民ポータルサイト

決算審査 観光協会のポータルサイト

観光情報プラザFIKAへの補助金 200万円

問 町民ポータルサイト※1でのSNS等による情報発信を行ったとのことだが、更新日が2017年12月26日となっていた。町民に情報が届いていないのでは。

答 近年SNSの普及が顕著でツイッターとインスタグラムでPRに力を入れていた反面、観光協会のポータルサイトの更新が滞っていた。補助金を交付する立場として、更新を促していく。

決算審査 中野区での加工品の販売

当別・新篠津特別区連携プロジェクト 200万円

問 中野区で加工品の販売を実施したとのことだが、販売額及び集客数は。また、両町村で中野区の大学にゼミ合宿をPRしたとのことだが、成果は。

答 当別町分は約38万円。来場者約4,500名とカウントしている。また、大学を5校ほど訪問したが残念ながら訪問上ではまだ実績がない。

決算審査 道の駅プロモーション

道の駅プロモーション事業 598万円

問 秋と冬のプロモーションの内容と実績は。

答 秋には、雑誌での周知やテナントと(株)tobeと一緒に開発した季節限定メニューの販売。冬には、

スウェーデン館を活用した子ども向けの映画上映。目に見える来客数の増加というのはなかなか厳しい状況であったと担当としては考えている。

※1 町民ポータルサイト…町内の団体や個人が自らの手でホームページやブログなどをWeb上に掲載し、情報発信をしているサイト。

起業しやすいまちづくり

次のページは

常任委員会等審議

本会議前に、委員会で説明と審議が行われます。

決算審査 企業立地促進条例改正の効果は

企業誘致推進協議会への負担金 105 万円

問 昨年の6月定例会で企業立地促進条例の改正を議決したが、その際、過去に利用実績はないとのことであった。制度改正後の活用状況と利用状況は。

答 本日時点ではあるが、既存の町内事業者で6件、新規事業者で1件ある。今後の利用見込みは、既存の町内業者、新規事業者それぞれ1件である。条例改正により一定の効果があった。

決算審査 制度見直しによる伸びは

中小企業特別融資利子補給事業 442 万円

問 当別町中小企業特別融資利子補給事業の件数と金額は。また、平成30年から利率の見直しを行ったと記憶しているが、例年の利用より伸びているか。

答 利子補給79件で約219万、信用保証料21件で約223万円。30年4月に貸付利率を引き下げ、貸付枠を増額した。過去3カ年平均との比較は、4件の増で貸付額も約3,600万円増加した。

その他



改修中の東町団地

決算審査 団地の長寿命化の考え方

公営住宅長寿命化事業 3,604 万円

問 東町団地の一番奥から改修工事を始めたが、コンパクトなまちづくりを進めるための立地適正化計画（策定中）と逆行しないか。

答 道道から一番奥の団地は、団地の中では後年次に建てられたもので、耐力も保っている。費用対効果含め、奥の新しい住宅から長寿命化の改修工事に着手した。

決算審査 役場職員の時間外手当

給与費の時間外手当

問 時間外手当についての内容と一人当たりの最高時間は。

答 給与費の時間外手当の支出額合計は約5,800万円。前年度より約100万円増加しているが、ブ

ラックアウトに伴う災害対応やその前日の台風災害での対応があった。残業時間では、700時間台が2名いた。業務過多と管理職側も当然認識しており、是正すべく対応もしている。

【その他の質問項目】

周遊観光事業の減額理由、町営住宅の入居申し込み状況、町営住宅の保障・賠償の内訳、就学援助費の不要額の発生理由、歴史研究員の報酬、150年史の業務内容、英会話指導助手の人数、中学校における英語力強化の今後の考え方 など

『適正な決算と認定』 決算審査特別委員会報告



平成30年度各会計決算審査特別委員会
五十嵐委員長（写真左）・山田副委員長（写真右）

起草委員会

委員長	山崎 公 司
委員	古谷 陽 一
委員	秋場 信 一
委員	鈴木 岩 夫

※決算委員会の審査結果報告文書を作成する委員会